

R

E

A

S

O

N



R18



「オレが最強のヒーローだ、」

「オレが最強のヒーローだ」





いぬと
おんながうん...

しんじりだ...

おのさんちやうつと
相性悪かつたかな

おいなんだ
あの馬鹿力はっ



瞬間強化
10/10





いや、助かっ
たよ若いの

一発だな

よしっ！







こいつあ
ヤバいな

マスター

すぐ帰還の
レイシフトの準備を

坊主、まだ
回復使える？

問題ない、隣で
歩きながらでも
してやる

それより
そいつはもしや
容態はかなり不安定か？

分かってんなら
坊主もほら手伝って

マスター
行けます？

う、うん！





魔力がどう検査しても足りてない

すつからかんだったよ



カルデアからいつも供給されてる筈...

ここからは僕の仮説だけど、



彼、自分では言わないけれど

宝具結構強力でしょ？

もしかしたら、魔力放出のネジが吹っ飛んでる可能性がある

よく彼の宝具使うでしょ？撃ちやすいからね

召還の仕方がここは普通とは違うからなのか、

その消費魔力にカルデアの供給が追いついていなかったんだろうだから今になって限界がきた

早く戻ってきて
くれて良かったよ

もう少しして
本当に彼は

消滅する
ところだった

…そっか

ありがとう
ロマン

いや、僕にはこれしか
できなくてごめんね

今は彼、落ち着いて
いるみたいで良かった

僕は戻るけど、
彼の魔力はまだ足りて
いないから、無理は
させちゃダメだよ

…



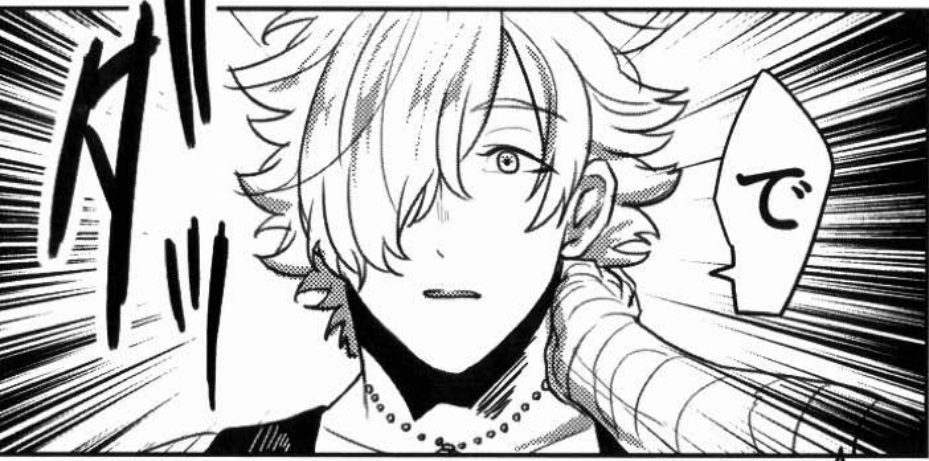
その先は言うな
マスター

ストップ



あー、たった今
起きましたよ

！
ロビンっ
起きたの？



！
魔力なかったとも
気付けなくて本当に
ごめんね消えてなくて
本当に良かったあああ

ギィ
！
命令まで使って
ごめんねロビン
ごめんねロビン



あー
迷惑かけち
まったみたい



あ~~~~
マスターちょっと

オレの話
聞いてました？



え？

『ストップ』

『その先は
言うな』



オレは、

謝るなど
言っただんです



采配を間違えた

さっきの戦闘で
そう思ったでしょう

確かに全員
やられかけて、けど
オレの宝具を放った

ミスをアンタ自身
補えたからこうやって
帰って来れたんでしょう？

なら、謝る必要はない
オレが撃つて良かったんだ

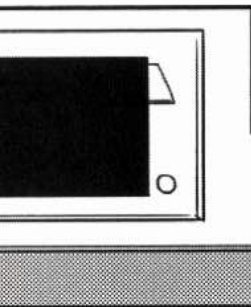
違う



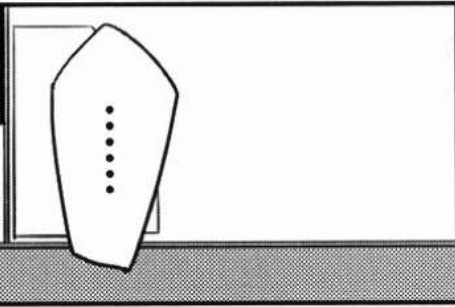
ロビンが消えちやう
かと思つてそれで…



俺は、



…マスター



本気で
言ってますか



それは

アンタは
ここに生きる

たった一人の
マスターだ

たとえ、
オレが消えても

たとえ、
オレを見捨てる
しかなくても

アンタはアンタを
支えてくれる
人たちが待つ

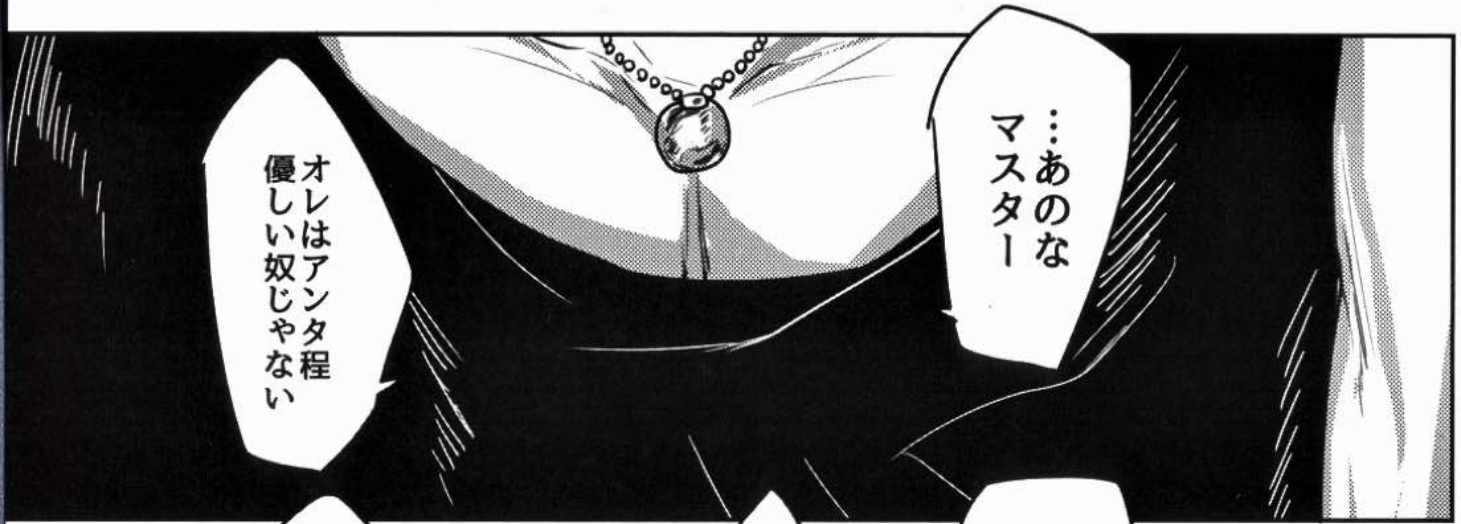
カルデアへ
帰ってくるんです

…それは、

俺が

それは俺の
在り方が

ロビンに
似ているから？



…あのな
マスター

オレはアンタ程
優しい奴じゃない



まず守っている
ものスケールが
違いすぎる

オレは村を
守れりやあ
それで良かったんだ

あと

アンタは、
一人であっても
独りではないでしょう



たった独りで
守る戦いの結末を

オレはもう
知っている



だからオレは、アンタを
此処に必ず戻らせると

そう決めたんだ

が、

まあ知ってる
でしょマスターも

此処の
大所帯つぶり

賑やかなのなんのつて
むしろ騒がしい奴いるし

余っ程の事が無い限り
マスターが一人になるなんて
今は有り得んでしよう

だから



安心してオレは、
消える覚悟が出来る

どうして

ロビンはそのままで
してくれるの



どうして



…何ででしょうね

引き止めてすみません
オレまだ本調子じゃ
ないんで休みますけど…

えっあつ
いや、ごめん！

オレはいいんで、
マスターはもう
自室で休んでくださいえ

……

マスター？

…俺、さっき言ったよね？
ロビンが魔力枯渇で心配だって



魔力供給...



はははははは
はははははは

☆イベントが
解放されました

255

ですよね!



何言ってるんすか

顔に書いて
ありましたよ



わ、分かったの?



燃料入れるのは
普通でしょう?



それに、空の
タンクに





ちよつまつ
準備って



ほら、マスター
男とか経験ないでしょ?

まずは効かせないと
思ってます…







ヤバイ…
どうしょ

魔力供給してる…
あつつい…

というかロビン
う、上手くない…?



あ、なんか
結構ふわふわ…



意識流れそう…
頭触っていいかな



あーあ
あーあ
あーあ

へ！あ！
ごめん！！

あ、えっと、その
大丈夫ですから

その、首にびっくり
しただけなんで

ほ、ほんと？

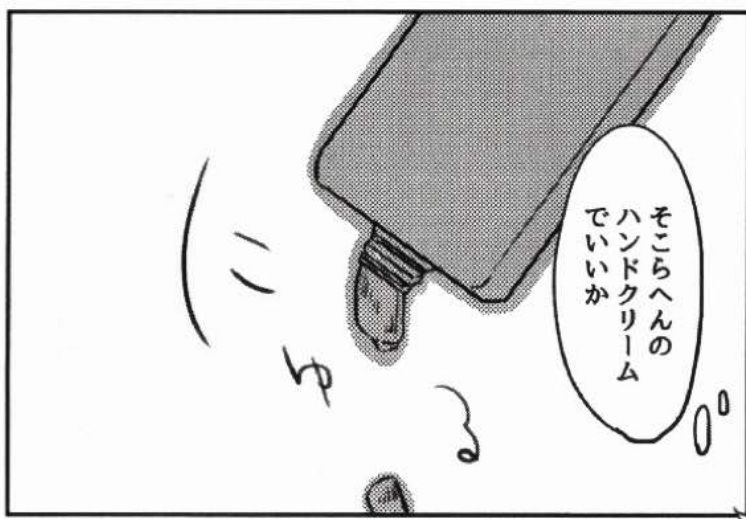
いつも首隠してる
から弱いのかな…

本日二度目



…ならしたいいで
目え瞑っててもらうと
嬉しいんですが…





そこらへんの
ハンドクリーム
でいいか



ニヤニヤ
あ



ニヤニヤ



とりあえず
動かすといいのか

マスターに負担
かける訳にはいかねえ…



男の尻でマスターの
痛めたとか
面目たたねえ…

もっと
ならさねえと…

ん

ニヤニヤ
あ





せつかくならして
くれたんだから、
いいれたいっ










ほーら、どんと
ころころ



な、中にだし、
出していい？





伝われ

伝われ

守りたいものに
君も入っているんだと

けど

分かっている、
分かっているんだ

それは無理だと、
決して交わらない線なんだと

いつか決断を迫られる、
俺が君を、消してしまう日が

犠牲のない戦いなんてない
死者のない戦いではない

無理がくる、限界がくる
其の時まず消えてしまうのは、
彼らなのだ

聞いているかい！

昨日の今日だからね

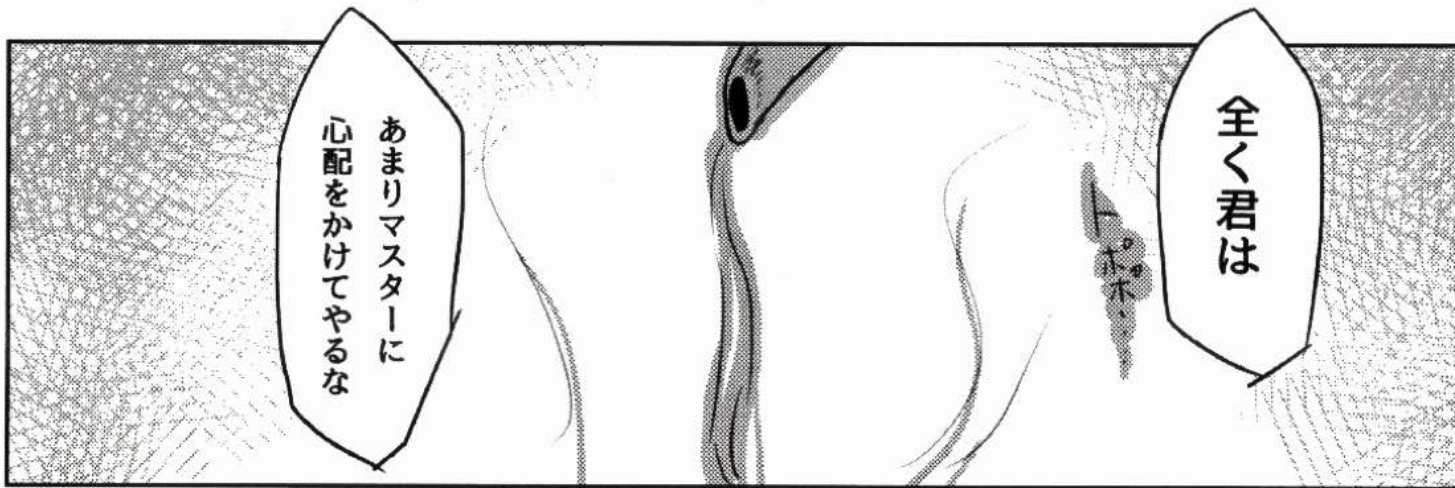
ごめん、まだ
疲れてたよね

もうミーティング
終わったよ

うっすみません…

ボーンとした…

とりあえず今日は
何もないから

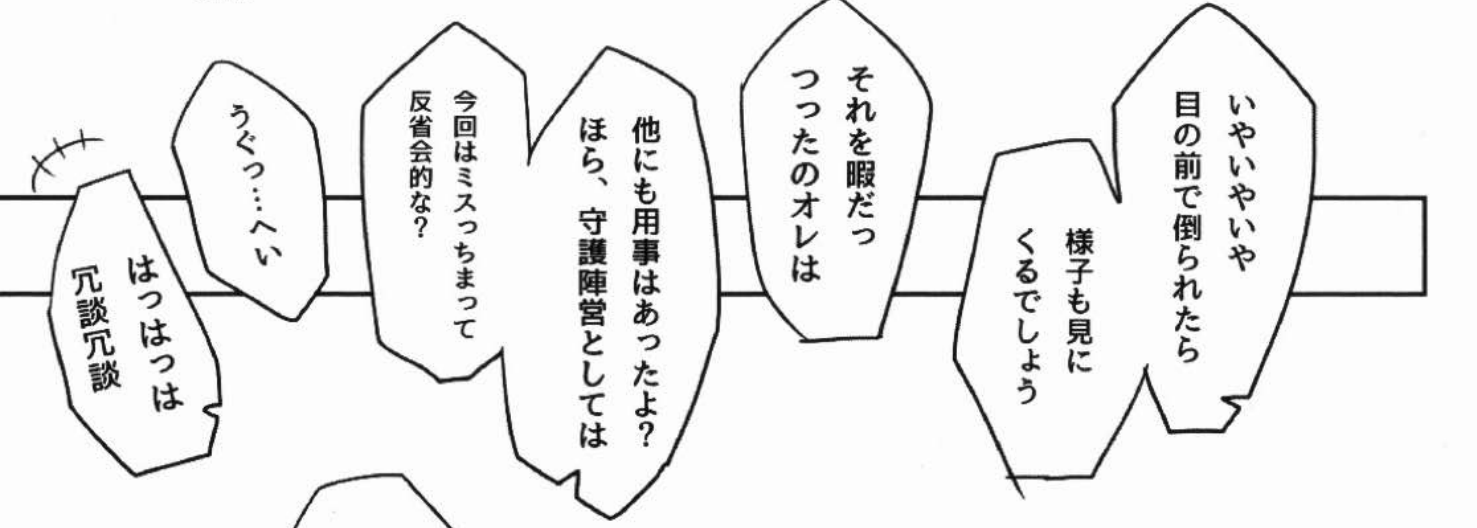




あら、心配して
きてみたらまあ

大丈夫そうね

全員暇かよ



いやいやいや
目の前で倒られたら

様子も見に
くるでしょう

それを暇だっ
つったのオレは

他にも用事はあったよ？
ほら、守護陣営としては

今回はミスつちまってる
反省会的な？

うんっ…へい

はっはっは
冗談冗談



だが、まあ
守るってのは



そいつあ
そいつあ

大変なこと
なんだろうよ



えつあつちよ
おっさん

ほいじゃまあ
大丈夫そうなんで
戻りますわあ



えつあ、はい

私も戻ろう
茶がなくなる頃に
また邪魔する



ニ

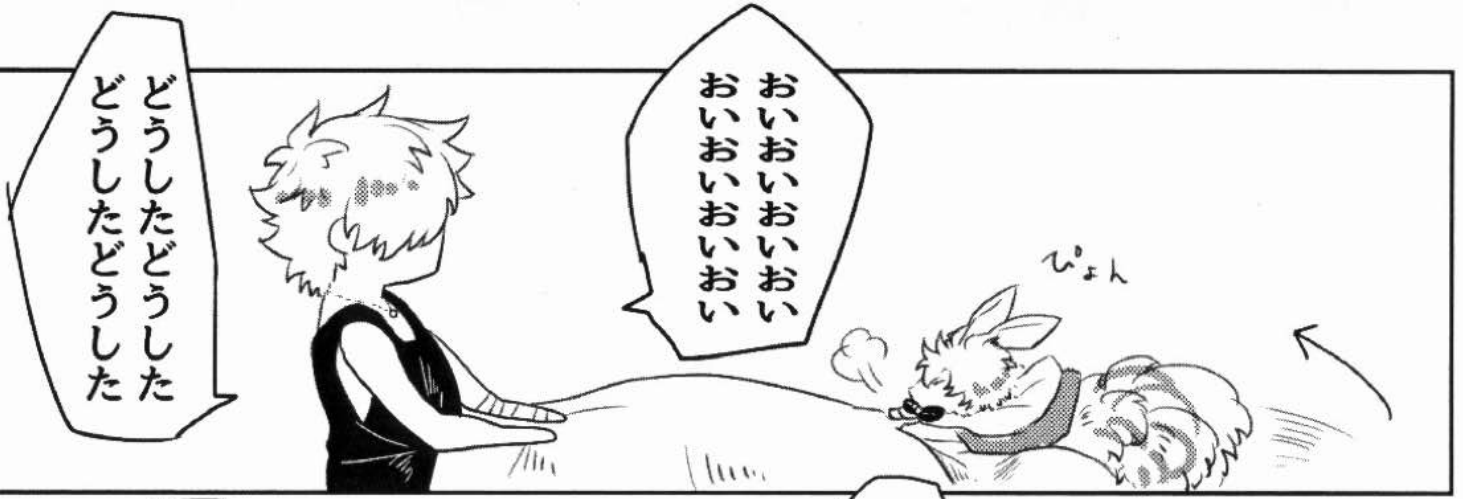
ン



フオウか

ん？

いや誰かドアくらい
閉めてけよ



そーいや、マスターに どうして守るのか なんて聞かれたな…



おのづからいかに



おのづからいかに



それだけ
その一言で良かった
なんて言ったら、さ



マスターに笑われ
ちまうでしょう？



また、誰かに見捨てられたとしても、
たとえ、マスターに見捨てられたとしても、

オレがマスターを
見捨てることは

きっと、ない



とある一人の、物語を探しています。

「伝われ
けど、それ
は伝われ
きつと無理
なんだ」